

発表者、座長へのご案内

シンポジウム / ワークショップ 座長

開始 15 分前までに講演会場内 右前方の座長席までお越しください。講演順番、講演時間の変更は、座長席付近に待機しているタイムキーパーにお知らせください。また、計時はベルで行います。ベルを鳴らすタイミングは、タイムキーパーより当日確認させていただきます。

シンポジウム / ワークショップ 発表要項

●講演方法

発表は全て PC プレゼンテーションとなります。必ず自身のノートパソコンをご持参ください。講演中は自身で操作を行っていただきます。(下記「ノートパソコンを持ち込まれる際のご注意」を参照ください。)

●演者受付

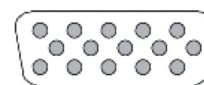
自身の講演の 20 分前に会場内前方の「PC 接続席」までパソコンをご持参ください。

【ノートパソコンを持ち込まれる際のご注意】

- ・液晶プロジェクターとお持込のパソコンとの接続は、D-sub15 ピン（右図）となります。一部のノートパソコンで、付属のコネクターが必要な場合がありますので、その場合はご持参ください。
- ・バッテリー切れに備え、必ず電源アダプターをご持参ください。発表中はスクリーンセーバーや省電力モードにならないよう、設定ください。



接続ケーブル側（オス）



パソコン側（メス）

ポスター発表 要項

貼 付	6/26、6/28	8：30～10：30
	6/27	8：15～10：30
掲 示	6/26～27	10：30～18：30
	6/28	10：30～14：45
説明・討論	6/26～27	奇数番号 13：45～14：45
		偶数番号 14：45～15：45
	6/28	奇数番号 12：45～13：45
		偶数番号 13：45～14：45
撤 去	6/26～27	18：30～18：45
	6/28	14：45～15：00

ポスター賞を応募されている方へ

上記の表に記載された説明・討論時間の最初の 10 分間は審査員（黄色リボン着用）への発表を優先的に行っていただくようお願い致します。

貼付 / 掲示 / 取り外し：上記のお時間にてお願いいたします。旅程等の都合で、貼付時間を過ぎた場合は、発表時間までに必ず貼付けてください。また、ポスター撤去時間を過ぎ、取り外されていないポスターは年会事務局

で廃棄いたしますのでご注意ください。

1. パネル パネルには「P-」を除いた数字のみの演題番号が貼ってあります。自身の演題番号のパネルに掲示してください。パネルのサイズは、**W120cm × H210cm**です。
2. 押しピン ポスター発表会場の各パネルに用意しています。
3. 発表者 発表者氏名の左肩に小さな○印を付けてください。
4. 言語 国際化への一環として、原則英語表記あるいは英語と日本語の併記をお願いいたします。ポスター討論は講演言語の指定はありません（日本語、英語どちらも使用可能です）。
5. 文字等の大きさ 研究内容は2～3m離れたところからでも読めるよう、十分大きな文字を用いて書いてください。図・表もできるだけ大きなものにしてください。

ポスター賞フラッシュトーク 発表要項

ポスター賞に応募いただいた方には、審査の一環としてPCスライド1枚、持ち時間1分のフラッシュトークを行なっていただきます。

1. 講演時間、講演方法

発表は、**持ち時間1分間のPCスライド1枚**の電子プレゼンテーションとなります。下記要領にしたがい発表データを作成ください。

2. 発表データの送付

下記要領に従って作成された**発表データ（PowerPointデータをPDF形式で保存）**を**6月12日（火）15時**までに（**必着、期限厳守**）下記の年会事務局までE-mailにてお送りください。

*年会会場でのデータ持参（差し替え）および修正・変更などには対応できません。

【データの送付先（年会事務局）】

E-mail : pssj2018@aeplan.co.jp

【発表データ作成要綱】

- ①言語 発表データは原則英語表記あるいは英語と日本語の併記をお願いいたします。口演時の言語指定はありません。（日本語、英語どちらも使用可能です）
- ②使用OSとアプリケーション OSはWindows7以上またはMacintoshOS10.4以上を推奨します。使用できるアプリケーションは、**PowerPointのみ**です。
【Windows】 PowerPoint2000以降
【Macintosh】 PowerPoint2004以降
上記で作成したデータを必ず**PDFデータに変換し、お送りください。**
- ③画面サイズ 画面の解像度は1024×768ピクセル（XGA）となります。この環境で画面の全てが表現されることを予めご確認ください。
- ④フォント 出来るだけ下記のものをご使用ください。下記以外のフォントを利用すると文字化けの原因となります。（他のフォントを使用したい場合は、PDF作成時に『フォントの埋込』をしてください。
日本語フォント：【Windows】MS明朝、MSゴシック
【Macintosh OS X以降】MS明朝、MSゴシック
【Macintosh OS9.2以前のバージョン】
細明朝、中ゴシック / 平成明朝、平成角ゴシック
英語フォント：Times, Times New Roman, Helvetica, Arial, Symbol
- ⑤文字 パソコンの機種により、文字化けが発生する恐れがありますので、漢字コードはJISコード第二水準以内の文字をお使いください。

(例：高、崎などは第二水準では無い文字となります)

⑥ファイル名

ファイル名は必ず【演題番号 - 氏名 .pdf】としてください。

例：1P001 蛋白太郎

(必ず PDF データに変換し、お送りください。)

⑦データの消去について

会場のパソコンに発表データをコピーいたしますが、ご発表後これらのデータは完全消去いたします。